

科学的な管理で経営を安定させ、実効性を高める！

予算管理と利益計画の作り方と考え方

開催日：2008年12月8日(月) 10:00～16:45

会場：りそな総合研究所 新東京本社セミナールーム

講師：株式会社 桜井道裕氏
さくら い みち ひろ
代表取締役

略歴：

1981年大阪市立大学卒業。大手海運会社、コンサルティングファーム及びシンクタンクを経て1997年独立。管理会計、経営分析、経営計画を専門とし、様々な企業で経営指導を行う。研修・セミナーでは分かりやすく実務的であると評判が高い。
 <著書>「計数管理のプロフェッショナルに聞け!」「社長、その数字の使い方は間違ってます!」「(以上中央経済社)」「現代社長学全集」(共著、財務戦略の章担当)「V E手法による間接部門の生産性向上」('94全日本能率連盟論文大会全能連賞受賞論文)他。

特色

税務会計等の外部報告に主眼のある制度会計ではマネジメントはできません。

税法や商法といった法律に則った遵法会計と、マネジメントのための会計とは求められる能力・制度が全く違うのです。

本セミナーでは、利益計画を中心としたマネジメントの仕組みをうまく回すためのポイントを学んでいただきますが、特に以下の点に力点をおいた構成にしています。

1. 目標設定において最も重要となる経営の安定化ということについてご理解いただく
2. マネジメント・サイクルを確実に回し、実効性をあげるための19個のポイント(プランの3つ、ドゥーの7つ、チェック・アクションの6つ、ベースとなる3つ)をご理解いただく
 また、より効率的に利益計画作りが行える様、エクセルによる利益計画作りについてもご提案いたします。(セミナーでお見せしましたエクセル・ファイルはお持ち帰りいただきます)

カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

1. 管理会計と制度会計
 - (1) 管理会計は何故必要か? ~こんなことにならないために!~
 - (2) 制度会計の目的と管理会計
 - (3) 業績管理会計、4つの目的
 - (4) “管理”と“監視”とはこんなに違う
 - (5) マネジメント・サイクルを上手に回すとは
 ~勘違いのプラン、無策のドゥー、忘れたいチェック~
2. 経営を安定させる目標の為の考え方
 - (1) 資産を持つことが優良企業の証か?
 資産とは“経済的便益を有するもの”か!
 水膨れした固定資産
 これが流動資産の正体
 - (2) 良い借金と悪い借金
 - (3) 財政上の体質を正しく把握する
 結局大事なのは自由になるキャッシュだ
 自由になるキャッシュはどう計算するか
 - (4) 安定資金を増やす3つの方法
 安定資金とは
 目標となる安定資金
 運転資金との整合性
 固定資産はキャッシュを消費する
 減価償却費とキャッシュ
 これがキャッシュを重視した目標税前利益算定法
3. 正しい全社予算編成のやり方
 - (1) これまでの予算編成のここが問題
 - (2) これが正しい予算編成フロー
 - (3) 損益シミュレーションの基礎
 お好み焼き屋の損益で損益構造を理解する

- こんなにある!! 損益シミュレーションの効用
 固定分解の意味するもの
 損益分岐点図表
 利益と売上・費用の関係
 エクセルによる損益シミュレーション
 戦略は損益構造に反映させるべし
 不況抵抗力とは
 損益分岐点比率の重要性
- (4) 売上高の戦略的な意味
 規模と収益性
 マーケット・シェアと収益性
 - (5) 簡単な予算編成シミュレーション
4. エクセルによる部門別計画の策定
 - (1) エクセルによる部門別利益計画の立て方
 目標をどう割り振るか
 ・販売予測のやり方
 ・過去の実績をどう見るか
 ・マクロ情報の活用例
 部門別限界利益計画と経費予算
 本社費・共通費の配賦と本社費前利益目標
 全社串刺し合計
 - (2) 対策の枠組みを決める
 - (3) 数字は道具、大切なものは対策の中身である
 アクション・プランの5W2H
 全社計画 部門計画 個人プラン
 成功のシナリオから導き出す管理指標

- 必ず電卓をお持ちください -

参加申込書

(*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」)

受講料：会員...23,100円 一般...30,450円

(参加者1名様、テキスト代・昼食代・消費税を含む)

12/8 予算管理と利益計画の作り方と考え方

【 FAX .03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行 】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
所在地	〒			派遣 責任者	役職・氏名 ----- E-Mail		
業種(具体的に記入してください)				*セミナーのご案内メールをお送りしております。(原則月1~2回程度) ご案内メールをご希望の方は上記にアドレスをご記入ください。			
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者	氏名	所属		役職			
	氏名	所属		役職			
	氏名	所属		役職			
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先]
 一般の方：受講料とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。 03-5653-3951
 《お願い》キャンセルは前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。 研修事業担当
 なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。